



広小路キャンパス活性化プロジェクト特別講演会の 開催案内（第8弾 京極夏彦氏）

2026年2月9日
京都府立医科大学

京都府立医科大学附属図書館では、「広小路キャンパス活性化プロジェクト」の一環として、下記のとおり特別講演会を開催いたしますので、お知らせいたします。

【今回の内容】

- 第8弾として、2月13日に、「姑獲鳥の夏」でデビュー以来、文芸界に衝撃を与え続ける小説家、京極夏彦氏による特別講演会を開催します。昨年12月から参加者募集をして、すぐに定員に達するなど人気の高い講演となっています。

【これまでの特別講演会】

- 建築家・安藤忠雄氏の特別講演会を2024年9月20日に、10月21日に作家・コラムニスト 泉麻人氏の特別講演会を、11月7日に直木賞作家・北村薫氏と翻訳家・演劇評論家・松岡和子氏の特別対談を、2025年3月23日にピリギヤル・小林さやか氏の特別講演会を、6月3日にAIブッダ開発 熊谷誠慈氏の特別講演会を開催。8月28日に、「笑点」でおなじみの春風亭一之輔氏と、三遊亭円楽師匠の惣領弟子・三遊亭楽生氏による落語会「広小路寄席」を開催。直近では、10月2日に、ミステリー作家、貫井徳郎氏の特別講演会を開催しました。

【開催の目的】

- 本学附属図書館を拠点に、著名人を招き、府民等を対象に特別講演会を行い、開かれた大学として地域に貢献することを目的としています。

【開催の背景】

- 大正時代の医学雑誌「體(たい)性(せい)」に、芥川龍之介の作品が発見され、同書を本学附属図書館で所蔵していたことを契機に、2024年3月、芥川龍之介関係の講演会を特別に開催しました。
- クラウドファンディングに挑戦し、2025年4月にオープンした新しい教育研究交流施設「ラーニングコモンズ Koto Square」も大変好評で利用されており、生まれ変わる広小路キャンパスを広くアピールすることを目指しております。

1 特別講演会の内容（参加費無料）

■小説家 京極夏彦氏「行間の謎・紙背の解決」

- (1) 日時 令和8年2月13日(金)14:00~15:30頃（13:30 開場）
- (2) 場所 京都府立医科大学図書館ホール（附属図書館・合同講義棟）
京都市上京区清和院口寺町東入る中御霊町410
- (3) 定員 先着250名（満員のため受付を終了しています）
- (4) 主催 京都府立医科大学附属図書館

2 特別講演会に関する問合せ先

京都府立医科大学附属図書館 電話 075-212-5400 メール library@koto.kpu-m.ac.jp



広小路キャンパス活性化
プロジェクト
HIROKOJI CAMPUS ACTIVATION PROJECT

＜京都府立医科大学広小路キャンパス活性化プロジェクト＞

プロジェクトの概要	優秀な医師、看護師、研究者を育成するなど附属図書館、看護学学舎がある広小路キャンパスの活性化を図る取り組み
活動期間	2023年7月～2026年3月

■プロジェクトこれまでの主な取組

●現在、新しい教育研究交流施設「ラーニングコモンズ Koto Square」の機能充実等に向けて、3月16日までクラウドファンディングに挑戦中
(<https://readyfor.jp/projects/hirokojipj2026>)



●2025年4月、新しい教育研究交流施設としてラーニングコモンズ「Koto Square」をオープン。図書館ホールと連携して、学生、研究者等が活用中。



●2023年8月、電動キックボード等シェアリングサービスの常設ポート（10台）を設置。京都府内の大学初の取組。



●学生証ICカード化による図書館利用証の統合。2024年5月から大学構成員は、図書館利用申し込みなく利用が可能になりました。



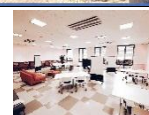
●キッチンカーの導入。患者、学生等のアメニティー向上を図り2023年12月から広小路、河原町ともに配置。学生には割引制度で提供。



●学生等の憩い、学習できるスペースの創出として、2023年10月に屋外にテーブル・ベンチを配置。キッチンカーの食事にも学生等が利用中。



●看護学学舎地階学生ホールのアメニティー向上として、壁塗り替え等を2024年3月に実施、ハイカウンター席及びビッグテーブルを新設。休み時間には学生で満員で好評。



●プロジェクト専用ホームページ「京都広小路通信」(<https://hirokojipj.kpu-m.ac.jp/>)を2024年3月に新設。様々な人にインタビューし、X、Facebook等SNSで発信。



問合せ先

京都府立医科大学附属図書館

電話：075-212-5400 FAX：075-212-5405

E-mail：library@koto.kpu-m.ac.jp